

# 東西条地域センターだより

## 第52号

### 令和3年10月25日発行



東西条地域センター 〒739-0007 東広島市西条土与丸 2-3-4 TEL・FAX 082-421-2023

## 柿くへば鐘が鳴らない法隆寺 (正岡子規)

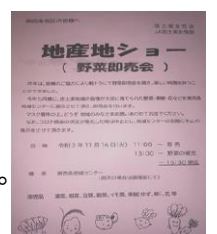
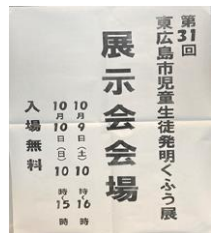
柿は秋を代表する果物。東北地方以南で古くから栽培されてきた。甘柿と渋柿があり、甘柿では富有・次郎がよく知られる。渋柿は焼酎などで渋を抜いたり、干柿に加工して食す。木になったまま甘くなるまで熟したものが熟柿。木守柿は梢に1, 2個もがずに残しておくもので、翌年もよく実るようというまじない。(俳句歳時記・角川学芸出版より)

錦秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか？秋もいよいよ深まった感じです。草木は紅葉し、大気は冷やかに澄んで気持ちがよい毎日です。コロナ禍で過ごす生活に慣れてきたとはいえストレスがたまりますね。気温の変化には十分注意して健康な毎日を過ごしましょう。(センター長 折羽邦男)



## 《 最近の出来事・行事のご紹介 》

- ① 10月9・10日、東広島芸術文化ホールくらら・市民ギャラリーで「第31回東広島市児童生徒発明くふう展」の入賞作品が発表されました。東広島市内の小中学校から25校94点の応募があり、特賞15点、モビコン特別賞14点、努力賞20点が選ばれた。東西条小学校の児童も3点ありました。全てユニークな発想で製作され、すぐに役立つ作品ばかりで楽しくなりました。
- ② 10月16・17日、東広島市中央図書館で「東広島市小学生、科学研究・社会科自由研究優秀作品展」の展示がありました。東西条小学校の児童の入賞作品もありました。皆さん夏休みに一生懸命頑張ったんだと感心しました。東西条地域センターでは毎年「夏休み自由研究の主催講座」を開催しています。参加者の内、誰か入賞していないか？と探しましたが入賞作品はありませんでした。それだけ東広島市内の児童の研究のレベルが高いと感心しました。夏休みの自由研究は、一生懸命にやり抜いた事をほめてあげたいです。
- ③ 吉士実女性会・JA吉士実女性部の皆様による「地産地ショー・野菜即売会」が11月16日(火)11時から軽トラックにて即売会を開催されます。東西条まつりが中止となり、この即売会が人と人とを結ぶ出会いになるよう願います。野菜・果樹・花の展示即売会を開催して頂ける主催者様に感謝申し上げます。
- ④ 広島大学教育学部学生さん1名の「社会教育実践演習」として11月末から12月下旬にかけて11日間受け入れることになりました。地域センターの生涯学習活動や「企画・運営・実践」を職員がどのように行っているかを学んでいただきます。センターでの講座にも出席して頂きますので、皆様にもご協力をお願い致します。
- ⑤ 10月は「食品ロス削減月間」、また10月30日は「食品ロス削減の日」です。小売り店舗で消費者に「てまえどり」を呼びかけています。次ページをご覧ください。



## 《 東西条地域センターの主催講座 募集中！ 》

### 知っ得！健康体操

指導内容 ①タオル体操 ②看護師による自宅のできる感染症対策 ③足でペットボトル立て  
準備物 タオル、空のペットボトル（500ml）、室内シューズ、飲み物

定員 40人（先着順）

日時 11月25日(木) 14:00～15:00

講師 高齢者相談センター桜が丘保養園(介護福祉士、介護支援専門員、社会福祉士、看護師)

申込締切 11月22日(月)

### くらしの筆ペン

冠婚葬祭など、コロナ禍においても筆を持つ機会はあるものです。そんな時、自分の名前など見栄え良く書けたらと思うものです。

この機会にのし袋・はがきの表書きや手書きの筆文字をバランスよく書くコツを学んでみましょう。

熨斗袋の書き方、年賀状の表・裏の書き等

定員：10人（先着順）

日時：12月9日(木) 13:30～15:30

講師：水野上 真紀枝先生(書道教室講師)

申込み：11月26日(金) 締切り

### 「生活に役立つ数学」

色々な図形の見方・考え方を学び  
新しい発見に出会いましょう！

“ 図形から何が見える？ ”

“円・三角形・四角形の性質の不思議”



日時：12月18日(土) 10:00～12:00

講師：今岡光範先生(広島大学名誉教授)

持参物：さし(18cm位の普通の直定規)

申込み先：東西条地域センター(東広島市西条土与丸 2-3-4 ☎・Fax 421-2023)

### 《 地域センター長のつぶやき 》

①東広島市では「市民一人 1学習 1スポーツ 1ボランティア」をスローガンに生涯学習を推進し、市全体を学びのキャンパスにすることを目指しています。皆さんが参加する事で生き生きと人生を送り生きがいや生きる喜びにも繋がるように願っています。「人は互いに寄り添い、協力しあうもの」、その1つとして、「困った時には相談できる誰かがいる」と安心です。そのお手伝いをされるのが民生委員児童委員さんです、そうした方々を通して「支え合うまちづくり」をアピールするため「子どもや高齢者を事故から守る！ あなたのまちの民生委員児童委員です」と書かれたのぼり旗を当地域センター入口に掲げました。

②SDGsは「エスディー・ジーズ」と読み「Sustainable Development Goals」の略で、「持続可能な開発目標」と訳され2015年9月に国連で採択された、環境、人権、ジェンダー、貧困など17の社会課題が国際目標に並べられています。国連らしい「きれいごと」のように見え、意義はあっても、実効性はなかなか見えないものです。東広島市はSDGs宣言の街として個人、企業、地域が課題に挑む偽善でない、皆に役立つSDGsにしていきたいものです。

③今年のノーベル物理学賞は気候変動をいち早く予想実証された真鍋淑郎さん(90才)、真鍋先生の受賞を機にもっと気候危機に向き合い、脱炭素社会を実現することは国際社会が抱える最重要課題です。温室効果ガスの大幅な削減、発展途上国への資金援助、民間企業の取り組み強化など重要性が高まっている。昨年菅義偉首相の宣言を受け、2050年に温室効果ガスを実質排出ゼロとすることが目指すべき目標となった。具体策を考えていかないといけないですね。



